



文化観光まちづくりセミナー

～弘前で文化資源の高付加価値化に取り組むための基礎講座～

青森県弘前市には、唯一無二・オーセンティックな文化資源が多数存在しており、これらは、適切に高付加価値化していくことができれば、文化振興・観光振興・地域活性化に大きく寄与するポテンシャルを秘めています。文化資源を活用した高付加価値コンテンツの開発、ユニークベンチャープログラムの展開等によって新たな収益を生み出し、文化資源を後世に繋いでいくための活動に還元する「好循環」の確立に向けて、地域の皆さんと一緒に理解を深めていきます。

2021年9月29日(水) 13:30～17:00
ZOOMによるオンライン開催 (事前申込必要)

視聴
無料

視聴申込はこちらから！ → <https://forms.office.com/r/FwPMWVL1uY>



講師・講演タイトル

弘前の歩みと 文化資源の持つ価値

(13:40～14:40予定)

弘前市教育委員会

文化財課主幹兼文化財保護係長

小石川 透 (こいしかわ とおる) 氏

1975年岩手県金ヶ崎町生まれ。弘前大学大学院人文科学研究科修了。専攻は日本の近世史。2002年に弘前市役所入庁。2006年より現在まで文化財保護行政に携わっている。主要論文「弘前藩における城郭修補申請の基礎的考察」、「近世と近代が調和する城・弘前城の魅力と保存の取り組み」等。共著に『弘前城築城四百年』(清文堂)、『青森県謎解き散歩』(新人物往来社)。その他、新聞連載や文化財関係の刊行物、自治体史等において、弘前独自の歴史に裏打ちされた、まちの魅力を発信している。



文化資源の価値最大化と 持続可能なまちづくり

(15:00～16:30予定)

地域活性プロデューサー

株式会社クリップ代表取締役社長

島田 昭彦 (しまだ あきひこ) 氏

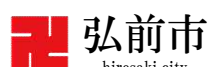
1964年3月1日生まれ、京都市中京区、家紋を手描きする伝統工芸家に生まれる。京都が嫌いで東京に飛び出し、立教大学を経て、文藝春秋・スポーツ総合誌『Sports graphic Number』編集部に10年。2005年、総合企画会社(株)クリップ設立。ヒト、モノ、コト、文化で地域をデザイン、観光まちづくりを企画開発、プロデュース。企画監修として、サントリー『IYEMON SALON KYOTO』、ホテル『The Screen』、『ガラスの茶室』『京都市動物園』『エースホテル京都』『立誠ガーデン』『京友禅アロハ・パゴン』『沖縄プエノチキン』『尾道新開プロジェクト』など。『カイアの夜明け』(ほかテレビ出演講演多数。京都芸術大学講師(指導科目:プロジェクト探究・演習)、京都観光おもてなし大使、十和田奥入瀬観光機構アドバイザー、経済産業省クールジャパン地域活性プロデューサーも歴任。



【主催】
あおもり創生パートナーズ株式会社

【共催】
株式会社青森銀行、弘前市

【後援】
公益社団法人弘前観光コンベンション協会
一般社団法人ClanPEONY津軽



※本セミナーは、文化庁「ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業」採択事業です。



お問い合わせ先 あおもり創生パートナーズ株式会社
E-MAIL : acp01@acp.a-bank.co.jp TEL : 017-718-3161 FAX : 017-735-3417